

第15回金太郎杯中学生野球大会

実施要項

目的：明日の日本を担う子どもたちを育てるという観点から、野球競技を通じて青少年の健全育成をめざし、中学生の成長段階を考慮し、高等学校硬式野球への移行を図る目的とする。

主催：神奈川県KB野球連盟

主管：神奈川県KB野球連盟

後援：平塚市教育委員会

会期：平成28年12月3日（土） 【予選リーグ】 4会場：相洋高校穴部球場・立花学園大井球場
平塚大神スポーツ広場①・②

平成28年12月4日（日） 【決勝トーナメント】 立花学園大井球場

《予備日：12月10日（土）・11日（日）-大神》

監督会議：平成28年10月15日（土）19時～ ひまわりスポーツ

大会本部：神奈川県KB野球連盟事務局 中世古かおり 携帯:080-5422-2009

(ひまわりスポーツ内：平塚市夕陽ヶ丘 35-22 [TEL:0463-21-2009](tel:0463-21-2009))

参加チーム：神奈川県内および各地区のK-B a l l 野球(招待)チーム 12チーム

チーム編成：監督、コーチ2名、選手25名の28名以内

競技方法：①全試合7イニング制とする。

※延長戦は行わず、特別延長戦(タイブレイク方式)を採用する。

②試合時間が90分以内とし、越えた場合は新しいイニングに入らない。

③投手は1日7イニングまで投球できるものとする。ただし、特別延長戦の場合は、この限りではない。

④同点の場合は特別延長戦を適用する。(2回まで)

※特別延長戦とは、一死満塁より継続打順で試合を続行する。

※同点の場合は、この時点のメンバー全員の抽選で勝敗を決定する。(トーナメントに限る)

⑤得点差によるコールドゲームは5回7点差とする。ただし、決勝戦はこの限りではない。

⑥降雨などで試合不可能になった場合、5回の裏が終了し得点差がある場合、また5回表が終了し後攻側が勝っているときは、成立する。

⑦シートノックは5分以内とする。ただし、試合開始予定時刻が延びたり、天候状況によってはシートノックを省くこともある。

競技規則：①2016年公認野球規則及び大会特別規定による。

②大会特別規定は、別に定める。

③使用球は、連盟公認球(K-B a l l)とし、大会本部にて用意する。

④バットは、軟式用・硬式用・ローバウンドボール用の金属バットが使用できる。したがって複合バット(TPXカタリスト等のハーフ&ハーフ構造のバット)は使用できない。

⑤捕手は、マスク(軟式用)、ヘルメット(軟式用)、プロテクター(軟式用)、レガース(軟

式用)、セーフティーカップ、スロートガード(軟式用)を着用する。

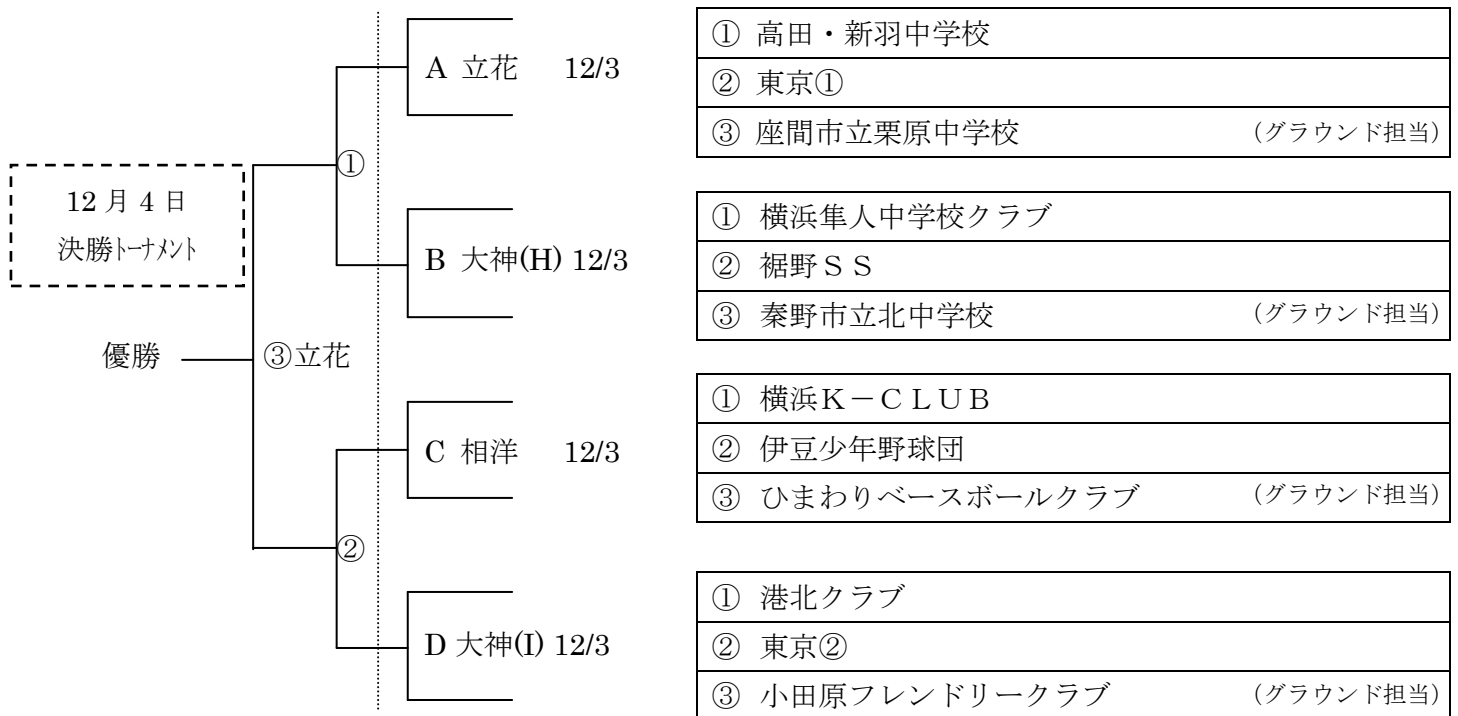
⑥打者、走者、次打者およびベースコーチ(監督・コーチ可)はヘルメットを着用する。

⑦サングラスの使用は、野手が眩しくてプレイに支障が出る場合や、疾病等のやむを得ない場合は審判委員に申し出て使用を許可する。但し、ミラーコーティングされたレンズは許可しない。

【決勝トーナメント進出条件】

- 1、勝点が多いチーム(コールド勝ち:6点/勝ち:5点/特別延長勝ち:4点/引分け:3点/特別延長負け:2点/負け:1点/コールド負け:0点)
- 2、失点の少ないチーム
- 3、得点の多いチーム
- 4、抽選

●組合せ



●雨天判断 ①午前6:00 ②午前8:00

※チームは試合開始予定時刻の一時間前までに球場に到着し、大会本部(グラウンド担当)へ申し出ること。

●タイムスケジュール

- | | | |
|------------|-----------------|-----------------|
| 第一試合 9:00~ | 第二試合 11:00~ | 第三試合 13:30~ |
| (① v s ②) | (③ v s 一試合目の敗者) | (③ v s 一試合目の勝者) |

●参加チーム一覧

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1、東京①(東京都) | 2、東京②(東京都) |
| 3、伊豆少年野球団(静岡県) | 4、裾野SS(静岡県) |
| 5、横浜K-CLUB | 6、小田原フレンドリークラブ |
| 7、横浜隼人中学校クラブ | 8、ひまわりベースボールクラブ |
| 9、港北クラブ | 10、横浜市立高田・新羽中学校 |
| 11、座間市立栗原中学校 | 12、秦野市立北中学校 |